隔週金曜掲載

和歌山を創る新聞 わかつく

Vol.375
2025.11.14

認定特定非営利活動法人
わかやま NPO センター
〒640-8331 和歌山市美園町 5-6-12
TEL 073-424-2223　FAX 073-423-8355
E-mail info@wnc.jp　URL https://wnc.jp/
編集　志場 久起

和歌山を創る新聞「わかつく」を読む会をしませんか

https://wnc.jp/works/wakatsuku

和歌山を創る新聞「わかつく」編集担当者が記事について説明するする勉強会などのご希望を承ります。わかやま NPO センターまでお気軽にお問い合わせください。

地元の海をきれいにしよう！磯ノ浦クリーンアップボランティア～県立和歌山北高等学校～

10 月 18 日（土）に行なわれた、和歌山県立和歌山北高校による磯ノ浦海水浴場におけるごみ拾いボランティア。様々な種類のごみやビーチに流れ着いた流木を集めて回りました。参加した生徒のみなさんにお話をうかがいました。

清掃活動を終えて

集められたごみの一部

サッカー部のみなさん

小雨がぱらつく時もありましたが、頑張りました

地元地域のために

和歌山北高校は南海紀ノ川駅近くに北校舎、磯ノ浦海水浴場に近いところに西校舎があり、今回は北校舎と西校舎から合わせて約60名の生徒が参加されていました。当日は悪天候のため不参加となってしまいましたが、西校舎に隣接する和歌山さくら支援学校とも連携しながら、地域貢献活動に取り組んでいます。

また、高校では磯の浦でサーフィンの実習授業などもおこなっている関係もあり、県サーフィン連盟や磯の浦観光協会の協力を得ながら、この清掃活動を通じて地元地域と交流するという目的もあります。

毎年、定期的に

この清掃ボランティアは年度ごとに春先、夏、秋口の３回開催しています。今回参加した生徒に話をうかがってみると、ＪＲＣ（青少年赤十字）部や運動部に所属しており部活動の一環でもあるという生徒や、このあと遊ぶ予定があるので友人同士で誘い合わせてきた、友達や先生に誘われたので来てみたという生徒まで、参加の理由は様々ですが、それぞれが自ら進んでビーチクリーン活動に取り組む姿勢が見受けられました。サッカー部に所属する生徒は「砂浜でトレーニングするときに利用させてもらっているので、少しでもきれいにできたら」と話してくれました。大会日程の都合などもありますが部内での編成チームで分担し、清掃に参加しているそうです。

啓発的な側面も

磯ノ浦海水浴場は関西でも人気のサーフィンスポットで、サーファーのみなさんやボランティア団体が集まって定期的にビーチクリーン活動が行われているビーチです。それでもこの日、清掃活動を終えた生徒の前には大量のごみが集められました。

昨今「２０５０年には海の魚よりプラスチックの量が多くなる」と予測されるほど深刻化している海洋プラスチック問題など、国際社会が連携して取り組むべき地球規模の課題でも、その解決には地域からのアプローチが必須です。集まったごみを現実で目の当たりにすることで環境問題に直面することは、現状を考えるきっかけにもなります。

北校舎教頭の那須先生は「自分たちの地元だからこそ自分たちできれいにする」という気持ちや意識を持ってもらえればと話してくれました。

その日たまたま居合わせたサーファーや地元の方が一緒にごみ拾いを手伝ってくれることもあるそうで、地味な作業の中に、地元への貢献と地域住民やビーチを利用する方々との交流があります。これからも、地元と交流を深めながら、地域に貢献できるよう活動を続けていきます。

（阪口晃彦）

和歌山県立和歌山北高等学校
北校舎：和歌山市市小路 388
TEL: 073-455-3528
西校舎：和歌山市西庄 1148-1
TEL: 073-453-1281

未来の和歌山のために、いま応援しよう

わかやま しあわせ えがお キャンペーン

2025.11▶12

寄付で応援　参加で応援　学んで応援

「寄付月間～ Giving December ～」は寄付が社会に幸せを生み出す社会をつくるために、毎年 12 月に実施される全国的なキャンペーン。この期間にあわせて行う「わかやま しあわせ えがお キャンペーン」は、地域のために活動する県内の NPO・ボランティア団体の活動内容を知っていただき、県民のみなさんからの寄付などの支援をお届けするキャンペーン。活動資金やボランティアを必要としている団体と、寄付や参加で応援したいという県民のみなさんをおつなぎします。

寄付で応援　こんな活動をおこなう団体への寄付を募ります

詳しくはこちらから ▼

- ①こども食堂 こどもの居場所
  ※上記以外の子育て支援事業を含みます
- ②まちづくり活動 地域の居場所運営
- ③高齢者・障害者福祉
  ※介護保険や障害者福祉サービスなどの公的サービス以外の事業を対象とします
- ④ご希望の分野・団体への支援
- ⑤本事業の経費

認定特定非営利活動法人
わかやまNPOセンター
640-8331　和歌山市美園町 5-6-12
TEL　073-424-2223　FAX　073-423-8355　info@wnc.jp

学んで応援　NPO・ボランティア団体の活動を知って応援する

第１回　わかやま NPO・ボランティア大交流会

11 月 22 日（土）18:00 ～ 20:00　場所　T-Labo（和歌山市みその商店街内）

参加費：1,500 円（軽食付き）＋投げ銭（活動応援寄付）

【今回のゲスト】

NPO 法人 子どもの生活応援ネットワークこ･はうす（和歌山市、子ども食堂･フードパントリー等）

NPO 法人 自然回復を試みる会ビオトープ孟子（海南市、自然環境保護活動等）

ゼロエンマーケット in 紀の川市運営委員会（紀の川市、在住外国人支援等）

和歌山県内にはたくさんの NPO・ボランティア団体があり、多種多様な活動に取り組んでいます。そんな活動にふれていただくための交流会を開催します。今回は上記 3 団体をお招きします。活動内容に関するを聴きながら、軽食を囲んで交流を深めましょう。

当日はゲスト団体へのご寄附、左側に記載の 5 分野の活動支援助成の原資となるご寄付も受け付けます。参加をご希望の方は右の QR コードの申込ページからお申し込みください。

参加で応援　NPO・ボランティア団体の活動に参加する

和歌山県内の NPO・ボランティア団体が主催するイベント情報のほか、現場や自宅でできるボランティアなどの情報をとりまとめたものを右側 QR コードからご覧いただけます。ご自身の興味のある活動に、ぜひご参加ください。

イベント情報　ボランティア募集情報